

学校運営委員会だより No.7

委員長 高成田 享
校長 後藤 真司

- 11月24日（水）16時00分～ 第7回 学校運営委員会開催 於：図書館
《出席者》 石原 千都 尾形 彩子 高成田 享 外山 悅朗 松浦 和輝
後藤 真司
(教員) 境野 孝徳 眞壁 洋子 早川 泰昭 青山 恵里

(1) 委員長あいさつ

- ・コロナ感染者の数は大きく減りましたが、世界の動向をみると、第6波が来る恐れは十分にあり、学校だけでなく私たちも引き続き、子どもたちの健康に注意を払っていきたいと思います。

(2) 学校の現況報告（校長より）

- ・学習・学芸発表会では、当初、児童鑑賞日は19日のみの予定でしたが、18日と19日の2日間に拡大し、保護者鑑賞日を20日にして、子どもたちは全学年の演技を直接観ることができました。感染対策を講じた上で、教員の学習・学芸発表会委員会を中心に細部まで企画・運営し、子どもたちは一人一人が活躍し輝くとともに、友達と協力して演技をつくり上げ、大きな成長を感じました。
- ・就学時健診を10月27日に実施し、4月の入学へ向けた準備が始まりました。
- ・1日から給食提供を再開しました。子どもたちは強化磁器食器での給食を楽しんでいます。
- ・12日には、6年生が桜丘中学校での部活動体験に、桜丘小とともに参加しました。学び舎としての新たな交流活動が始まり、中学校進学へ向けた準備も始まりました。
- ・学校関係者委員会委員による教員を対象としたヒヤリングを、15日午後に行いました。
- ・幼稚園との交流では幼稚園を訪れ、1年生は予め計画した遊びと一緒に楽しんだり年長組の運動会で発表した演技を参観したりしました。明日は2年生が年少組との交流で読み聞かせに行きます。
- ・明日から12月3日まで「長縄跳び週間」に取り組み、全校で一斉に長縄跳びを楽しみます。
- ・「主体的に学ぶ子ども」の育成を目指して校内研究を行っています。来週1年3組で「にこにこ大きくせん」の授業研究を、再来週には6年2組で「てこのはたらき」の授業研究を行い、全学年での授業研究を締めくくります。日々の授業改善に向けて研究を進め、その後、まとめを行います
- ・2年ぶりとなる社会科見学を12月3日には4年生が、7日には3年生が行います。どちらも初めての社会科見学で、貸切バス利用となります。6年生は12月20日から2泊3日の日光林間学園に向けて準備を進めています。実りのある体験学習にしたいと思っています。
- ・12月11日には「笹の子まつり」を、今年度も感染対策を講じて、子どもたちだけで行います。
- ・学習支援の会が漢字検定の準備を進めてくださっています。既に保護者へ周知しているお知らせです。保護者会の前に検定受検受付を予定しています。資料（お知らせ）をお読み下さい。
- ・5年生と6年生を対象にした「キャリア教室」について、実施案を準備しましたので部会協議での検討をお願いします。

(3) 教員より ～教育活動・子どもたちの様子・今後の予定など～

- ・グループ活動に困難さもありましたが、それを乗り越えてきたように感じます。6年生は、「学習・学芸発表会」を通して、やはり6年生だなという演技ができ、成長を感じました。最近では落ち着きも見え、この学習・学芸発表会での体験が最上級生としての成長につながったように感じています。
- ・一部の子どもにおいては、引き続き対応が必要ではあります。他の子どもたちが少し敏感に反応する面もあります。

- ・4年生は、学習・学芸発表会では「はじめのことば」を担当するとともに、学年の子どもたちが一致団結して演技をつくり上げ、発表することができました。素晴らしい力を發揮しました。昨年度は新型コロナウイルス感染拡大のため様々な体験活動が十分にできない面がありましたが、今年は感染対策を講じながら水道キャラバンなどの体験型出前授業も実施でき、来週には社会科見学を予定し、準備を進めています。よりよい体験の機会になることを願っています。
- ・2年生は、昨年度の入学時には臨時休業期間で入学式が6月となり、感染防止対策のため、いろいろな行事がないまま過ごしてきたので、今回の「学習・学芸発表会」がよい経験になりました。国語科の学習と関連させた演目で、みんなで力を合わせて演技をつくり上げてきました。日に日に演技に自信をもち、よりよい発表ができました。保護者の方にも参観していただけたことが嬉しかったようです。今後の生活や学習につなげていきたいと思います。

(4) 各委員からの質問・意見と学校の回答【☆：各委員 ★：校長・教員】

- ☆学習・学芸発表会を見学しました。子どもたちが一生懸命に発表している様子に感動しました。観ている側としては、物語を演じるというのもありだったのではないかと思いました。
- ☆子どもたちが役を演じる姿を観たかったという声は、他の保護者からも出ていました。また、マスクをしながら話すというのは、子どもたちにとっても大変だったと思います。聞き取りにくい場面もありました。
- ☆感動しました。1年生は、直前までぐずっている子がいて大丈夫かなと思っていたのですが、ちゃんと出てくれたので、涙が出そうになりました。6年生は、とてもうまかったのでびっくりしました。とてもよい機会でした。
- ☆小1サポーターとして支援しながら1年生の発表を舞台の脇で見ていましたが、直前まで緊張している子どもたちに先生方が「大丈夫だよ。」と勇気付けていた姿に感動しました。学芸会や運動会は、子どもたちのやる気を引き出し、諦めないという気持ちをもたせ、お互いに協力し合うようにさせる貴重な機会だということを、改めて認識しました。
- ☆高学年の子どもたちは、はっきりと語っていたし、低学年の子どもたちも、ここまでできるのかと、驚かされました。退場する子どもたちは、みんな「ちゃんとやったよ。」という顔付きで、ほほえました。また、換気対策もしっかりできていた、先生たちの苦労のおかげだと思いました。

(5) 協議事項

- ◇10月に2年生全体と3年生1学級の臨時保護者会が開かれたことについて、学校からその後の状況を含めて説明があり、若干の質疑がありました。
- ◇学校運営委員会が主催する漢字検定については、来年の1月29日（土）に実施する予定で、学習支援の会の協力を得ながら準備が進められていることを確認しました。
- ◇来年の1月15日（土）に予定しているキャリア教室「ドリームプロジェクト」（5・6年生対象）については、例年、学校運営委員会がゲストティーチャーの人選を受け持っていることから、どういう人を選ぶかについて協議し、次回の学校運営委員会で最終的に候補者を決めることにしました。

(6) 委員長のまとめ

- ◇学年ごとに抱えている課題もあり、委員会としても引き続き注視していきたいと思います。12月に入ると保護者会も予定されていますので、保護者との情報共有を通して、よりよい連携がとれるといいです。キャリア教室においては、次回までにゲストティーチャーの人選を進め、最終確認を行いたいと思いますので、よろしくお願ひします。

★次回、令和3年度 第8回学校運営委員会の開催について

令和3年12月16日（木）16時00分から <於：図書館>